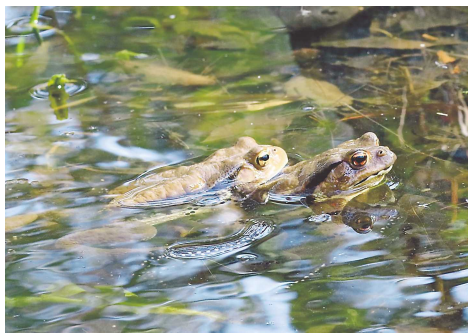


身近な大型両生類といえば、このアズマヒキガエルでしょう。「ガマガエル」とも呼ばれ、体の大きさや姿が苦手な人も多いようです。ところが、学名には「ハンサムな日本のヒキガエル」という意味を持ってい

ハンサム？な大型両生類

ます。移動する時には、のそのそと歩くことが多く、あまりジャンプしません。見つけたら捕まえやすいのですが、皮膚から毒を出すので、触ったら目や口に触れないようにして必ず手を洗いましょう。



産卵にやってきたオス（左）とメス



イケメンのカエルがいるかも

ねいの里では、そろそろ産卵の時期になるので、水辺の生態園でひも状の卵塊（卵の塊）を見ることができるといいます。そして運が良ければ、メスを待つ、魅力的なハンサムガエルに出合えるかもしれませんよ。